

削孔機マシンガイダンスシステム および削孔計測システム

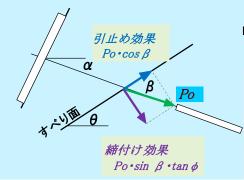
日特建設株式会社 広島支店 技術部 寺山 崇





グラウンドアンカーエ

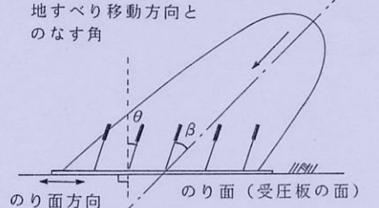
斜面安定を図るグラウンドアンカーエ の削孔方向管理・誘導が重要







θ: アンカー水平角β: アンカー打設方向と 地すべり移動方向



鉛直方向

計測機器で削孔機の角度を測定して管理

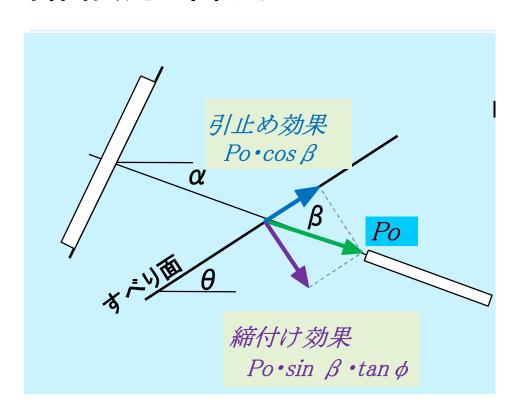
水平方向(方位)

のり面・斜面安定対策

トータルステーションによる<u>測量管理</u> 日特建設株式会社

グラウンドアンカーエ

斜面安定を図るグラウンドアンカー工の削孔方向管理・誘導が重要



鉛直方向

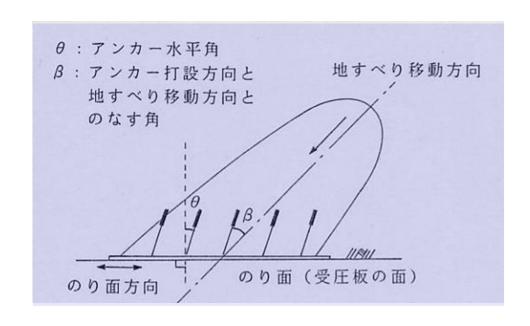
計測機器で削孔機の角度を測定して管理





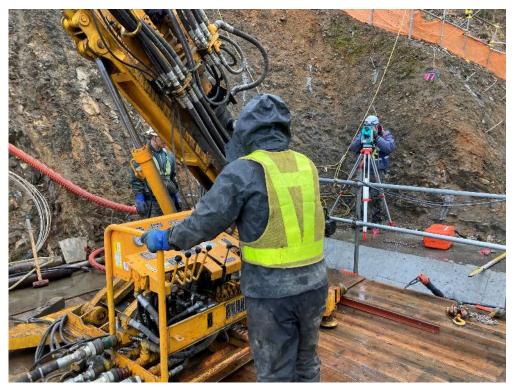
グラウンドアンカーエ

斜面安定を図るグラウンドアンカー工の削孔方向管理・誘導が重要



水平方向(方位)

トータルステーションによる測量管理



NITTOC

ICT削孔 管理技術



1)SGZAs

SGZAs概要

GNSSアンテナ

ネットワーク型RTK-GNSS測位

(株)ジェノバの高精度GNSS補 正情報配信サービスにより、削 孔機の位置(横方向)を高精度 に計測します。

GNSSアンテナ

GNSSジャイロ

2つのGNSSアンテナにより、削 孔機が向いている方向を高精度 に計測します。

傾斜センサ

ガイドセルに取り付けた一軸 傾斜センサにより、ガイドセル の角度を高精度に計測します。

モニター部

各種センサーにより計測された 削孔機の位置・姿勢情報をリアル タイムに表示することで、削孔機 を据付位置へと誘導します。



モニター画面



RTK-GNSS測位と傾斜センサを用いて削孔機の位置・姿勢情報をリアルタイムで表示し、据付位置・姿勢へと誘導するシステムです。

- ✓ **スキッドタイプのRPD専用**のマシンガイダンスシステム。
- ✓ 削孔機の**位置・方向・角度**の誘導が可能。
- ✔ 各段毎に1箇所測量すれば、他は**測量の必要なし**。
- ✓ NETISに登録済み。



SGZAsの特徴





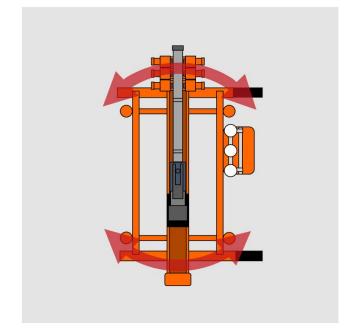
SGZAsにできること

SGZAsの主な機能は以下の3つ。

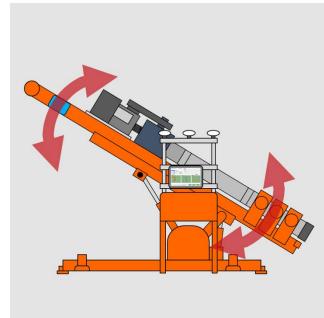
位置の誘導

※前後方向の誘導は不可。

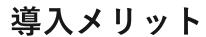
方向の誘導



角度の誘導



日特建設株式会社

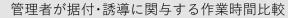


生産性向上

孔毎の削孔方向の測量・誘導作業が不要(施工段ごとに基準位置測量が必要)。

現場管理者が測量・誘導 に関わる作業時間を90%

程度軽減します。





※20本/段×3段の場合

設計データ入力

測量・誘導作業

削孔品質確保

据付精度は、一般的な規格値を満たすことを 確認済み。

削孔中に使用することで、削孔姿勢のずれを モニタリングすることも可能。



施エトラブル防止

事前に設計データを入力するため、ヒューマンエラーによる据付間違いを防ぐことが可能。



2)ドリルコンパス



高精度ジャイロセンサを用いて削孔機の姿勢情報を リアルタイムで表示し、据付姿勢へと誘導するシステムです。

- <u>原則、どんな削孔機でも使える</u>マシンガイダンスシステム。
- ・削孔機の方向・角度のみの誘導が可能。
- トンネルや立坑の中でも使用が可能。







使用手順

振動厳禁

暖機運転 約15~ 30分

静定約2分

キャリブ

センサ 取付

誘導

センサ 取外

基準線にセンサをセットし方向(θ)を確認

θを基準に削孔機を据付



センサー静定(2分間)



ガイダンス





メリット

- ・据付の度に管理社員が測量する必要なし。
- ・導水路内での削孔、ライナー内での削孔など、電波が不要で管 理が可能。

デメリット

- 操作がやや複雑。⇒最初、操作に精通し人間が必要。
- 精度が悪くなる時あり。



注意事項

- !! 静定中の2分間は振動NG(重機、削孔機、発電機、足場上で人が歩く振動等)
- !!時間とともに精度が低下。⇒静定したらすぐ誘導が必要。
- ፟፟፟፟፟፟፟ 振動に弱いため、削孔中は取り外しが必要。
- !! 絶対方位は精度が悪くなる時があり。⇒手間がかかっても、相対方位での管理を推奨。

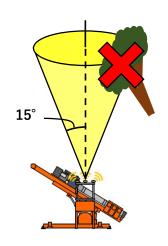
誤差の目安:

方向の最大誤差の標準偏差が±1.5°+温度ドリフト2°/h



ガイダンスシステムの適用範囲目安

システム	機能	現場条件	適用削孔機
SGZAs	位置、方向、角度誘導	ネットワーク通信圏内 上空開度 > 15°	RPDスキッド限定
ドリルコンパス	方向、角度誘導	現場で激しい振動なし	原則制限なし





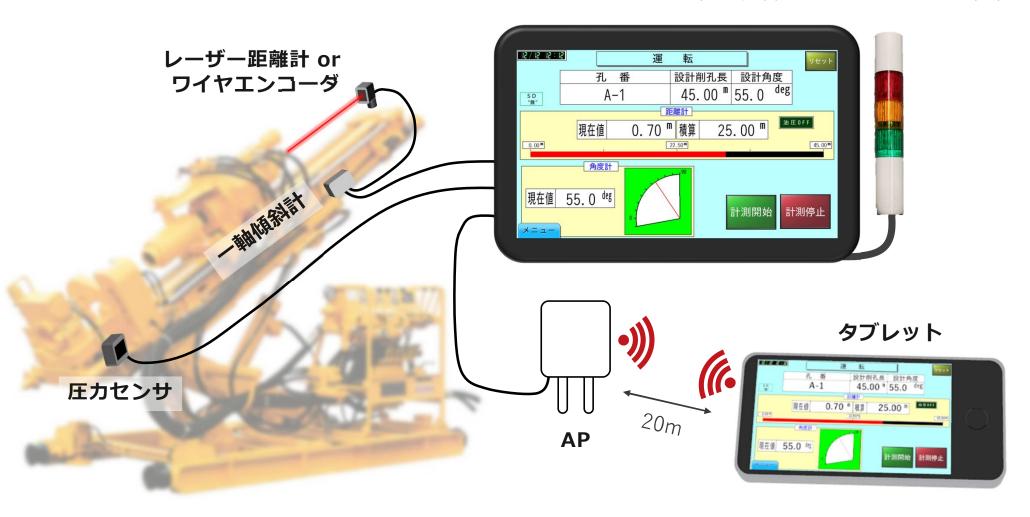


各種センサにより削孔長と削孔角度をリアルタイムで モニタリングし、表示するシステムです。

- 削孔機の角度が規格値を外れたら、インジケータと警告音でオペレータに知らせることが可能。
- <u>原則、どんな削孔機</u>でも使用が可能。



※削孔長計測ロジックはDSSと同様





メリット

・削孔長、削孔角度がリアルタイムで計測可能。

デメリット

・アンカー等の長尺削孔の時は、削孔長が実測とずれる。 (ロッドつぎ足す毎に1~2cm短くなる)



DLAMsの適用範囲目安

	RPD (スキッド)	RPD (クローラ)	アタッチドリル (重機)	アタッチドリル (吊下)	SD工法
削孔長	0	0	0		
削孔角度	0	×			



ご清聴ありがとうございました

